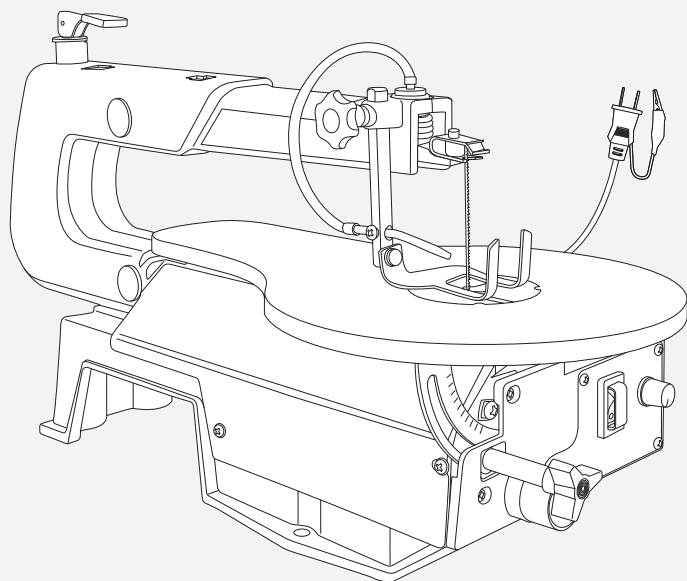


スピードコントロール機能付 電動卓上糸鋸盤 SS-400SCA



お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

電動工具を安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

用途

各部の名称・セット内容

仕様

能力

使用前の準備 10

各部の調整

糸鋸刃(ブレード)の取り付け・取り外し

使い方 15

使用方法

お手入れ 17

保守・点検

カーボンブラシについて

お買い上げの後に 22

別売品のご紹介

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。
 - 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 作業場は十分明るくしてください。
 - ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
 - 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)
3. 作業者以外を近づけないでください。
 - 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
4. 作業に適した服装で作業してください。
 - 作業をするときは保護メガネを着用してください。
 - 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆرمい・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがいないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。

また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

16. 作動している状態のまま放置しないでください。

17. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

18. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

19. ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

20. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

21. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

22. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

23. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

警告

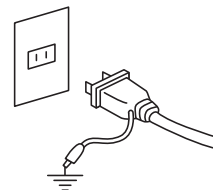
1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 本製品は刃物を高速に駆動させる電動工具です。使用するときは細心の注意を払い、必ず取扱説明書を読み、使用方法を理解したうえで使用してください。取り扱いに不慣れな人、正しい操作のできない人には使用させないでください。
3. 切断中にこじったり、加工物を強く押しつけたりしないでください。(ケガ・故障の原因)
4. 作業時、糸鋸刃(ブレード)で電源コードを切断しないよう注意してください。
5. 糸鋸刃(ブレード)などパーツの取り付けは必ず確実に行ってください。糸鋸刃(ブレード)の取り付け方向を間違えないよう注意してください。
6. 指定以外の糸鋸刃(ブレード)は使用しないでください。また取扱説明書に従い確実に取り付けられているか確認のうえ使用してください。
7. 加工する対象物の中に異物(釘や鉄筋など)がないことを十分に確認してください。
 - 加工中、異物に糸鋸刃(ブレード)が触れると刃こぼれだけでなく、強い反発力が生じケガの原因となります。
8. 使用中は、加工物を確実に保持してください。
 - 切断開始・終了直前に強い反発力が生じます。確実に保持していないと、ケガの原因となります。
9. あまりにも小さな物の切断は危険ですのでしないでください。
10. 切断中、糸鋸刃(ブレード)を作動させた状態で加工材を戻さないでください。(ケガ・故障の原因)
 - 加工材を戻す場合は、スイッチを切り、作動が完全に止まってから戻してください。
11. 作業中・作業直後の糸鋸刃(ブレード)や切りクズは危険です。絶対にさわったり、顔を近づけたりしないでください。(ケガの原因)
 - スイッチを切ったあとも、糸鋸刃(ブレード)はある程度惰性で作動し続けます。糸鋸刃(ブレード)が完全に停止するまで手を触れないでください。(ケガの原因)
12. 作業直後、加工物・本体・糸鋸刃(ブレード)は大変熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
13. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
14. 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客さま相談窓口」に相談してください。

お使いになる前に(続き)

アース(接地)について

⚠ 警告

- 必ずアース(接地)を行ったうえで使用してください。故障や漏電のときの感電防止のために必要です。
- アース線をガス管に接続しないでください。(火災・爆発の原因)
- 電源は必ずアース端子のついている物を使用してください。アース端子のない場合や、アースの埋め込みなどは専門の電気工事店に相談してください。



⚠ 注意

- 1.本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 2.必ず安定した場所で作業してください。
 - 傾斜のない平坦な場所にすえつけて作業してください。不安定な場所で作業するとケガ・事故の原因となります。
- 3.常温(0～40℃)で使用してください。

◇ 注

定期的に清掃してください。

- 電源プラグ・電源コードに切りクズなどが付着している場合にはよく取り除いてください。

本製品について

用途

◆ 木材・薄鉄材・アルミ板・真鍮板・プラスチック板などの直線切断・曲線切断・切り抜き作業に

各部の名称・セット内容

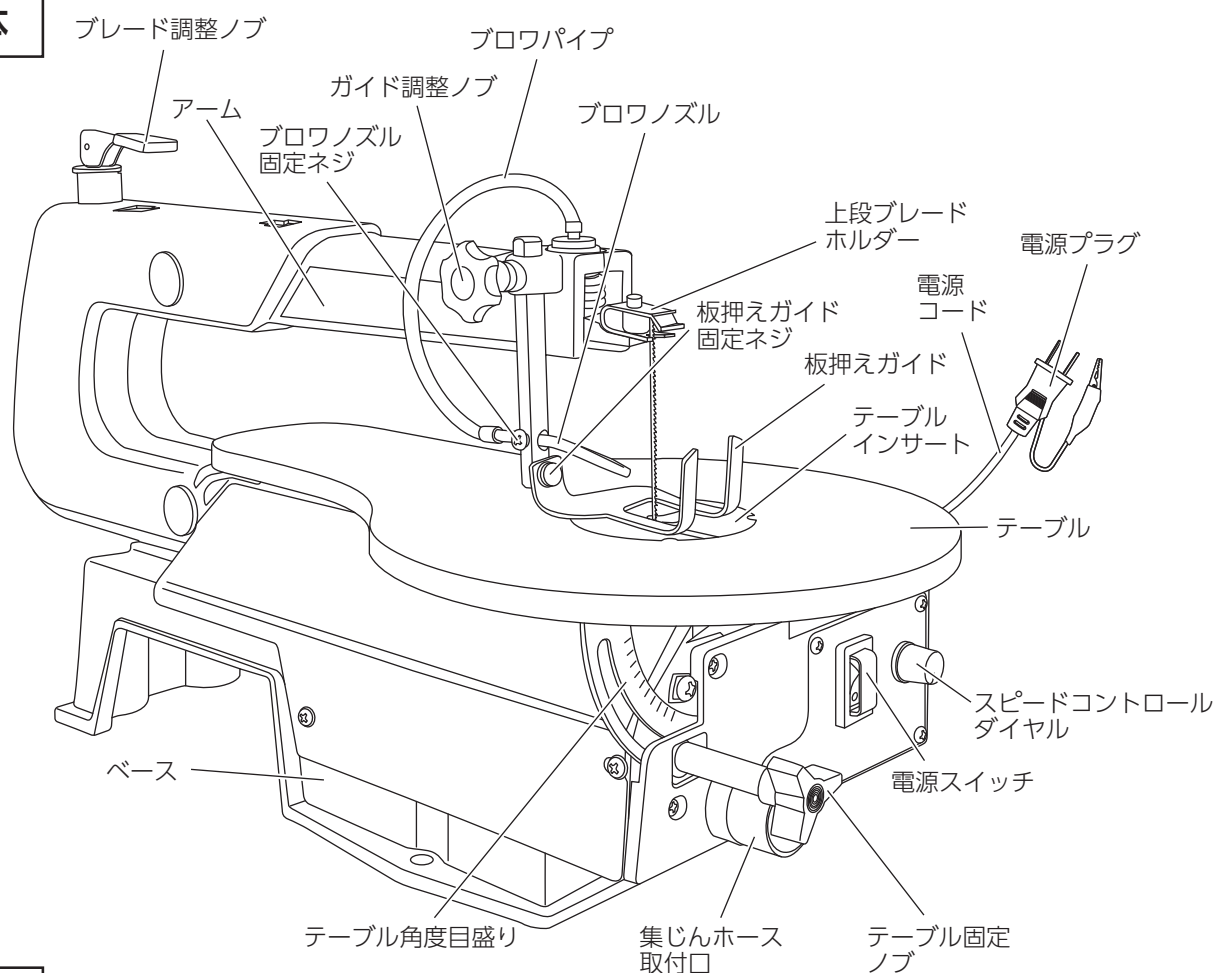
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

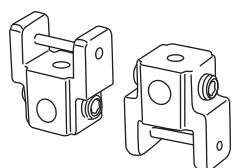
●付属品が全て揃っているか ●破損した箇所はないか

万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

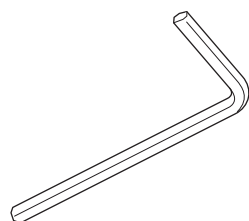
本 体



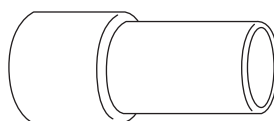
付属品



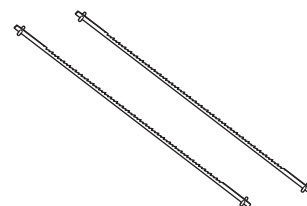
ブレードアダプター×2



六角棒レンチ×1



集じんホースアダプター×1



糸鋸刃(ブレード) 荒目×1・細目×2
※荒目は梱包時本体取付済

本製品について(続き)

仕様

● 本体 SS-400SCA

定 格 電 圧	AC100V	テーブル傾斜	約0~45°
定 格 周 波 数	50/60Hz	テーブル高さ	約170mm
定 格 電 流	1.0A	本 体 サ イ ズ	約長さ285×幅625×高さ330mm
定格消費電力	60W	ベースサイズ	約幅254×奥行415mm
ストローク数	(50Hz)約700~1,500min ⁻¹ (60Hz)約400~1,300min ⁻¹	質 量	約13.5kg
		コ ー ド 長	約2.0m
ス ト ロ ー ク	約20mm	定 格 時 間	30分
ふところ最大奥行	約400mm	糸鋸刃サイズ (ピンエンドタイプ)	(全長)約133mm

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

能力

木 材	約45mm	薄鉄板	約2mm	真鍮板	約3mm
-----	-------	-----	------	-----	------

※加工材の硬さによっては切断できない場合があります。

使用前の準備

各部の調整

⚠ 警告

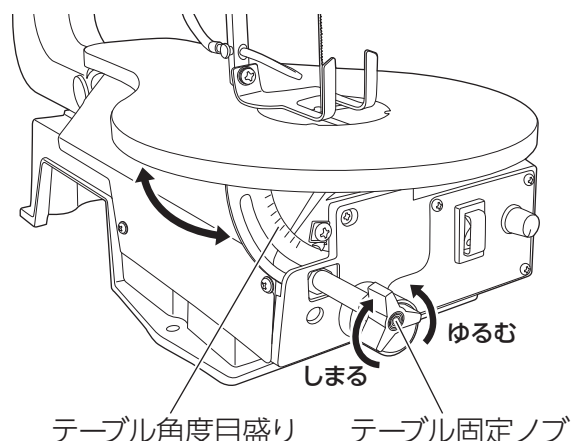
- 必ず電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 糸鋸刃(ブレード)は刃物です。取り扱いのときは必ず手袋を着用してください。

テーブルの角度調整

■水平

1. テーブル固定ノブをゆるめ、テーブル角度目盛りを 0° に合わせます。

※目盛りはあくまで目安です。精度を要する場合は、テーブルに市販の直角定規などを置いて糸鋸刃(ブレード)に当ててください。糸鋸刃(ブレード)に対してテーブルが直角になるよう調整してください。



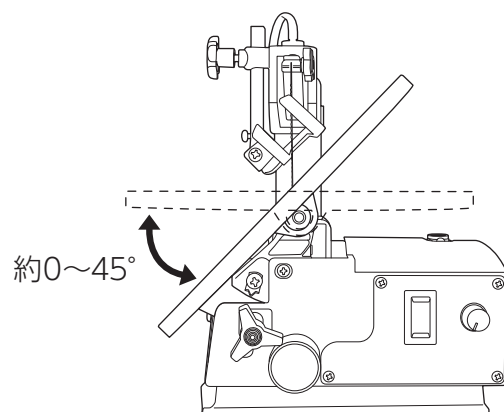
2. テーブル固定ノブを右に回して固定します。

■傾斜

1. テーブル固定ノブをゆるめ、傾斜角度を決めてテーブル角度目盛りで合わせます。

※目盛りはあくまで目安です。

2. テーブル固定ノブを右に回して固定します。

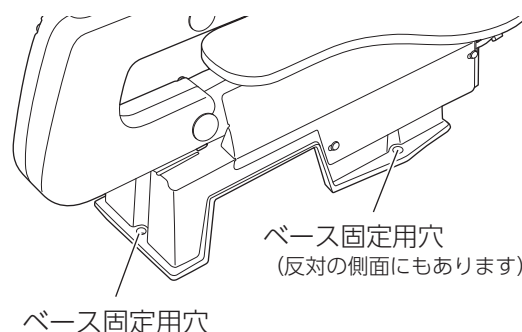


本体の据え付け

注

- 本体の据え付けには $\phi 5.0\text{mm}$ ボルト・ナット・ワッシャーが必要です。セットには含まれておりませんのでお手持ちのものをご用意ください。
- 本体を持ち運ぶときはアームを持たないでください。
- 本体を作業台などに固定する場合は、傾斜のない平らで安定した場所に据え付けてください。

1. 本体のベース固定用穴(3ヶ所)に合わせて作業台に約 $\phi 5.5\text{mm}$ の穴をあけます。
2. $\phi 5.0\text{mm}$ ボルト・ナット・ワッシャーを使い、本体のベースと作業台を固定してください。



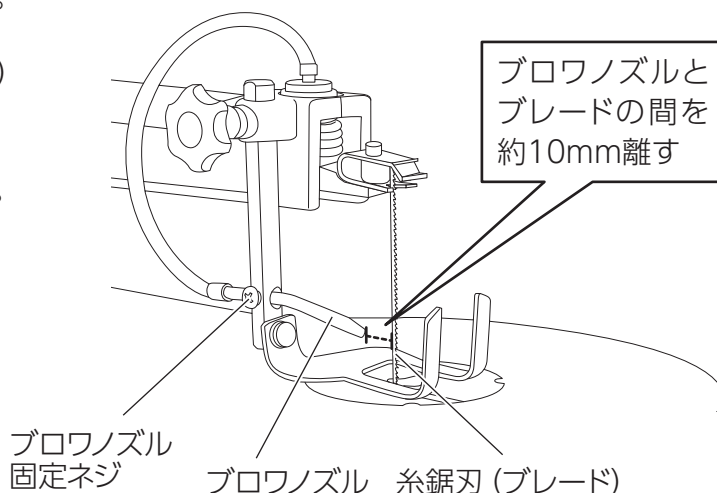
使用前の準備(続き)

ブロワの調整



- ブロワノズル固定ネジを回すには⊕ドライバーが必要です。セットには含まれておりませんのでお手持ちのものをご用意ください。

1. ブロワノズル固定ネジを回してゆるめます。
2. ブロワノズルの先端を糸鋸刃(ブレード)から約10mm離れた位置に調整します。
3. ブロワノズル固定ネジを回して固定します。



集じんホース取付口

⚠ 警告

- 集じんホースの取り付けのときは、必ず電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

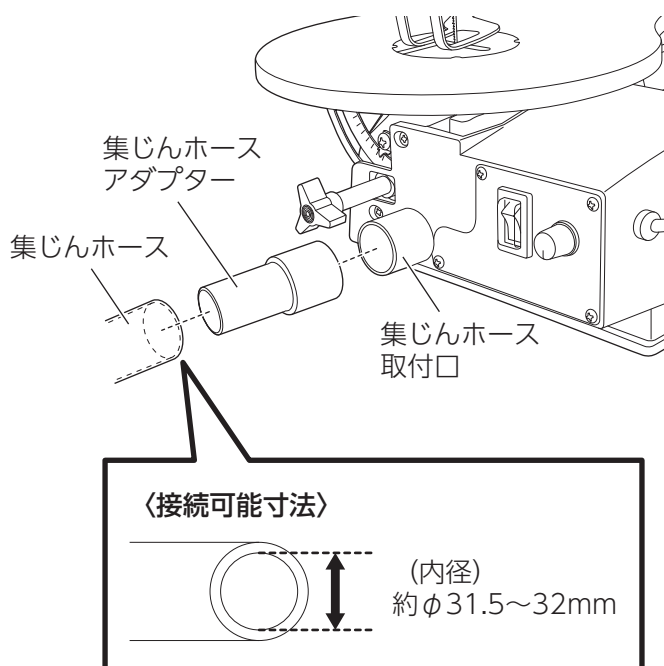
集じんホース取付口に集じん機を取り付けることで、作業時に発生する切りクズ・粉じんの飛散を軽減することができます。

集じんホース取付口に付属の集じんホースアダプターを抜けないようしっかりと差し込んでください。

※切りクズすべてが吸い取れるものではありません。

※ホースの形状や使い方により集じんホースが抜けやすくなる場合は、市販のテープなどを巻き付けて固定してください。

※集じん機の吸い込み口の形状・内寸によっては取り付けられない場合があります。



糸鋸刃(ブレード)の取り付け・取り外し

⚠ 警告

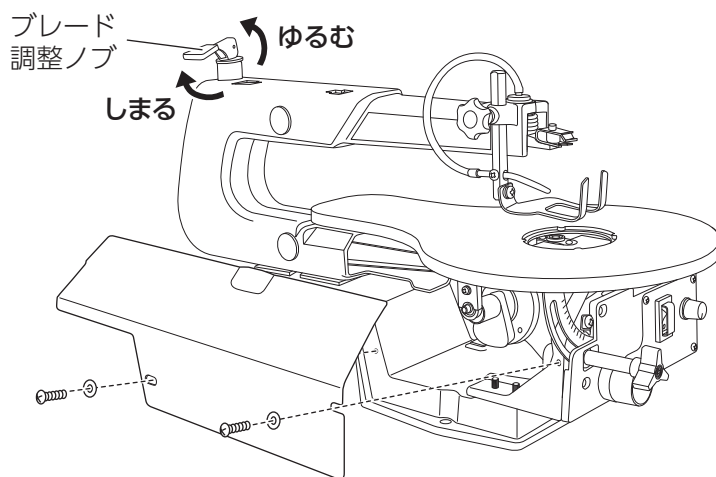
- 必ず電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 糸鋸刃(ブレード)は刃物です。取り扱いのときは必ず手袋を着用してください。
- 糸鋸刃(ブレード)は必ず刃が下向きになるよう取り付けてください。

◆ 注

- 本体カバーの取り付け・取り外しには⊕ドライバーが必要です。セットには含まれておりませんのでお手持ちのものをご用意ください。

糸鋸刃(ブレード)の取り付け

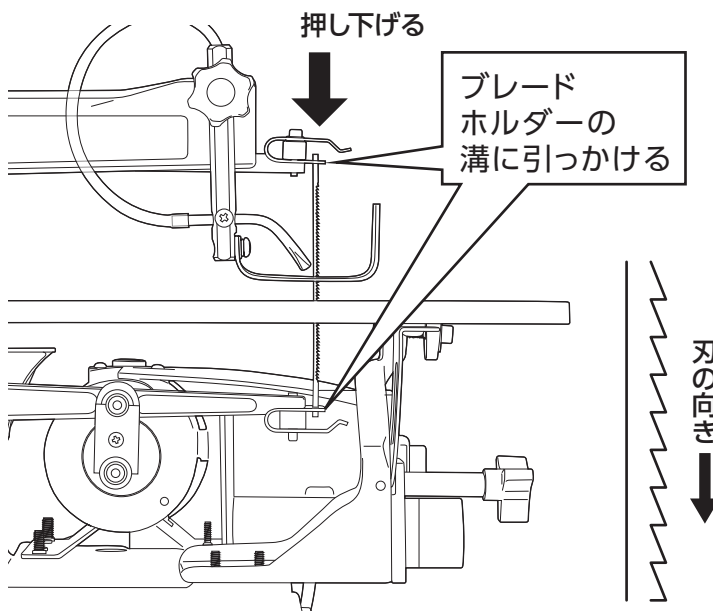
1. ブレード調整ノブを回してゆるめます。
※ ブレード調整ノブを回しすぎると外れるため注意してください。
2. お手持ちの⊕ドライバーでテーブル下の本体側面のカバーのネジを2ヶ所外し、カバーを取り外します。
3. テーブルインサートを下から押し上げて取り外します。
4. 糸鋸刃(ブレード)を取り付けます。



使用前の準備

■ピンエンドタイプ 糸鋸刃(ブレード)の両端にピンが付いているタイプ

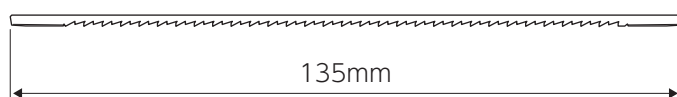
- ① 糸鋸刃(ピンエンドタイプ)のピンを、下段ブレードホルダーの溝に引っかけます。引っかける位置と刃の向きに注意してください。
- ② 上段ブレードホルダーを下に押し下げ、糸鋸刃(ブレード)の上端を上段ブレードホルダーの溝にしっかりと引っかけます。



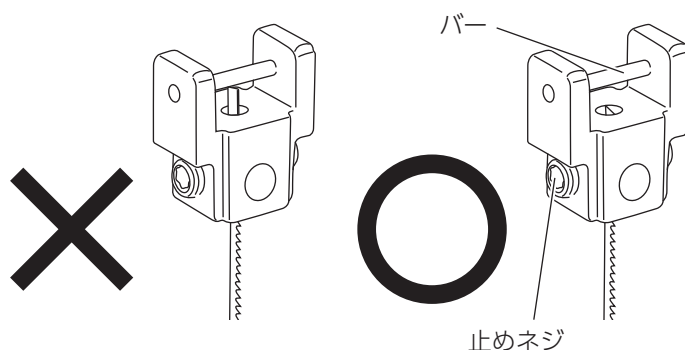
使用前の準備(続き)

■通常タイプ 糸鋸刃(ブレード)の両端にピンが付いていないタイプ

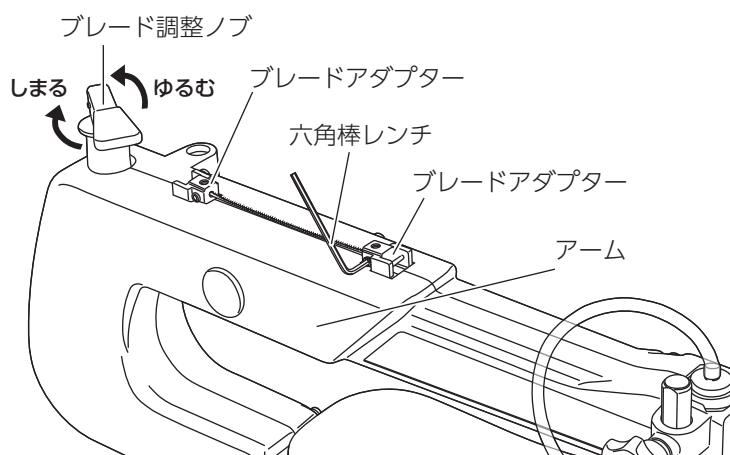
- ①糸鋸刃(ブレード)を135mmになるようにペンチ等で切断します。



- ②ブレードアダプターの両側の止めネジを付属の六角棒レンチで回してゆるめ、糸鋸刃(ブレード)の両端に差し込みます。



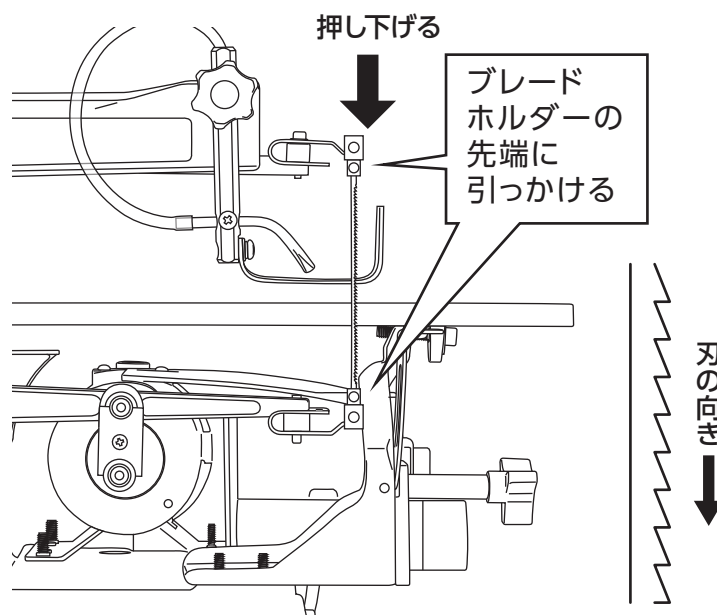
- ③アーム上部のくぼみにブレードアダプターをセットした糸鋸刃(ブレード)をのせ、糸鋸刃の先端がブレードアダプターから飛び出ないように調整します。



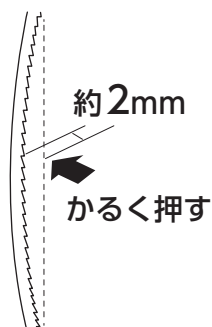
- ④付属の六角棒レンチでブレードアダプターの止めネジをしっかりと締め付けます。

- ⑤ブレードアダプターのバーを下段ブレードホルダーの先端に引っかけます。引っかける位置と刃の向きに注意してください。

- ⑥上段ブレードホルダーを下に押し下げ、上端のブレードアダプターのバーを上段ブレードホルダーの先端に引っかけます。



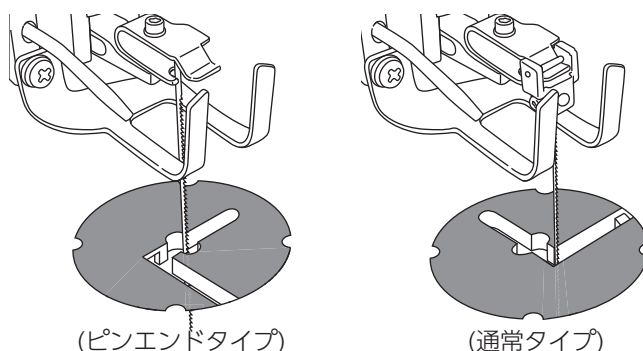
- 5.ブレード調整ノブを回して糸鋸刃(ブレード)を固定します。張りの強さは軽く指で押して2mmたわむ程度にしてください。



6.向きに注意しながらテーブルインサートを取り付けます。

7.外したテーブル下の本体側面のカバーを取り付けます。

▼テーブルインサートの向き



試運転

警告

- 作業者以外は周囲に近づけないでください。
- 組み立て完了後・作業前は必ず試運転を行い、各部の点検を行ってください。
- 使用前ごとに必ず無負荷で試運転を行い、機械の破損・異常振動・糸鋸刃(ブレード)のブレなど異常がないことを確認してください。初めて使用するとき・糸鋸刃(ブレード)交換時は3分以上行ってください。
- 糸鋸刃(ブレード)にねじれなどのクセがあると、必ずしも一直線に切断できない場合があります。これは本製品によるものではありません。切断テストを数回行い、糸鋸刃(ブレード)固有のクセをつかんだ上で使用してください。

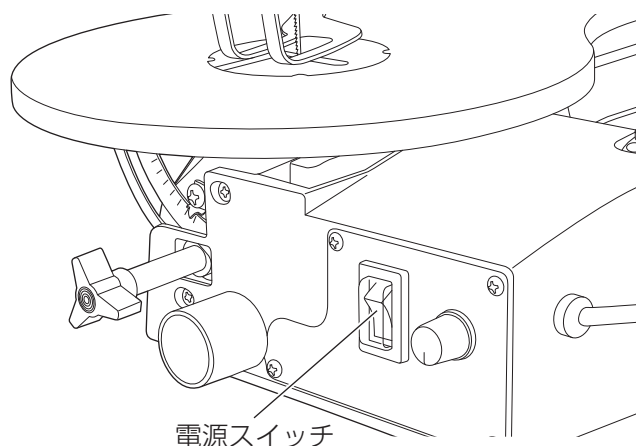
1.電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2.電源スイッチを「ON」にして、異常なく作動することを確認してください。

┃ … 電源ON

○ … 電源OFF

3.作業に問題がなければ電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。



使い方

使用方法

⚠ 警告

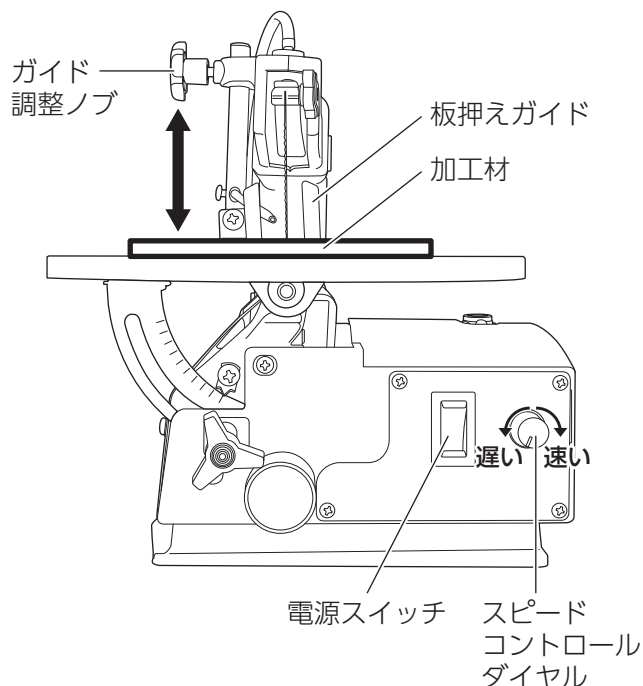
- 本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用するときは細心の注意を払い、作業する環境を整え(作業の邪魔になる物は移動または取り除いてください)、作業者は体調を考慮し(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは作業を控えてください)、本体・付属品などの点検を十分にし(本体の調子が悪いときや異常がある場合は使用しないでください)、作業に適した服装で行ってください。
- 糸鋸刃(ブレード)の取り付け・取り外しのときは必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。不意な始動により事故の原因となります。
- 作業時、切断方向以外の向きに強い力を加えないでください。
- 作業時は切りクズが飛散します。必ず保護メガネを着用してください。
- 粉じんが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 軍手など巻き込まれる恐れがある素材の手袋は着用しないでください。
- 作動中は絶対にブレード調整ノブを回さないでください。糸鋸刃(ブレード)破損の原因となり大変危険です。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや抜くときは、必ず電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。

⚠ 注意

- 無理に加工材を送ると切断面が粗くなるばかりでなく糸鋸刃(ブレード)の破損の原因となります。
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業をするとケガ・事故の原因となります。
- 指定以外の用途に使用しないでください。ケガ・故障の原因となります。
- 本製品は家庭用として設計されています。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。

直線切断

1. ガイド調整ノブを回してゆるめ、加工材の厚みに合わせて板押えガイドの高さを調整します。
2. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にします。
3. スピードコントロールダイヤルを回して速度を調整します。木材の切断は高速、金属やプラスチックの切断は中～低速が一般的です。
4. ゆっくりと加工材を送り、切りすすめます。
※プラスチック板を切断する場合は糸鋸刃(ブレード)に油を塗ってください。
5. 作業後は必ず加工材から糸鋸刃(ブレード)を離して電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから外してください。



⚠ 注意

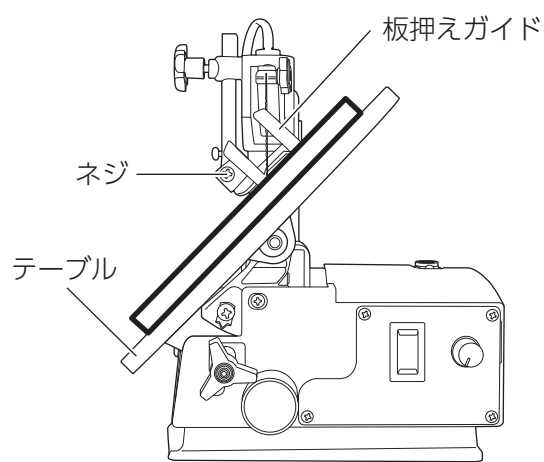
- 糸鋸刃(ブレード)がテーブルインサートに触れていないことを確認してください。
- 傾斜により加工材がズレ・落下しないようしっかりと保持してください。

注

- 板押えガイドの角度調整には⊕ドライバーが必要です。セットには含まれておりませんのでお手持ちのものをご用意ください。

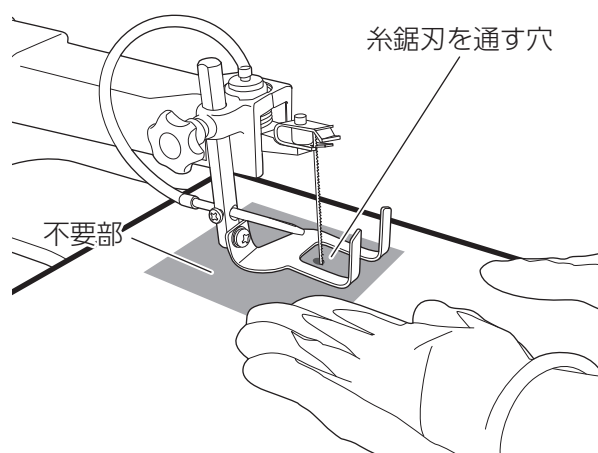
傾斜切断

1. **「テーブルの角度調整」**(P.10)を参照して、テーブルを傾斜させてください。
2. お手持ちの⊕ドライバーで板押えガイドの根もとのネジをゆるめ、テーブルと平行になるよう角度を調整し、ネジを締めます。
3. ゆっくりと加工材を送り、切りすすめます。
4. 作業後は必ず加工材から糸鋸刃(ブレード)を離して電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから外してください。



切り抜き切断

- あらかじめ不要部に糸鋸刃(ブレード)が通る穴をあけ、糸鋸刃(ブレード)を通してから電源スイッチを「ON」にします。



曲線切断

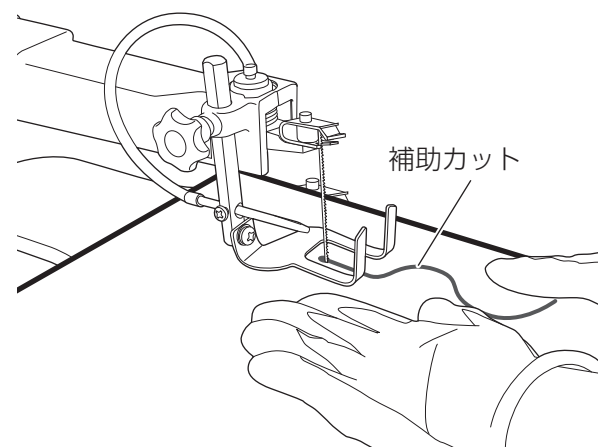
⚠ 警告

- テーブルに糸鋸刃(ブレード)が接触したり、負荷のかかりすぎるような小さな曲線切りはできません。
- 糸鋸刃(ブレード)がねじれないよう、慎重に加工材を回すように送ってください。

⚠ 注意

- 半径の小さな曲線は一度で切ろうとせず、に細かく切り落とすようにしてください。

- あらかじめ補助カットを入れておくと安全に切断できます。



お手入れ

⚠ 警告

- お手入れのときは必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時はただちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申し付けください。または(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

⚠ 注意

- 糸鋸刃(ブレード)は消耗品です。作業により変形・摩耗・劣化します。定期的に点検を行い、異常が見られた場合はすぐに交換してください。
- 糸鋸刃(ブレード)は刃物です。お手入れをこまめにし、よく切れる状態に保ってください。

保守・点検

糸鋸刃(ブレード)について

- 作業後は必ずブレード調整ノブを回してゆるめてください。
糸鋸刃(ブレード)を張ったままだと糸鋸刃(ブレード)の寿命が短くなります。
- 糸鋸刃(ブレード)はお手入れをこまめにし、よく切れる状態を保ってください。

点 検

- 使用後は各部を清掃し、定期的に本体側面のカバーを外して内部にたまった切りクズを取り除いてください。点検後は本体カバーを必ず取り付けてください。
- 各部取付ネジなどのゆるみがないか確認してください。ゆるんでいるネジがあれば、しっかりと締め直してください。

清 掃

- 製品が汚れたときは柔らかい布で水拭きしてください。汚れの著しい場合は薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分を残さないよう拭き取ってください。ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどの使用は製品の破損や故障の原因となります。

保 管

- 使用しないときは直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全なところ・またはカギのかかるところにきちんと保管してください。

カーボンブラシについて

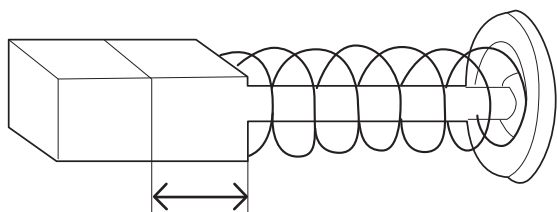
- スイッチを入れても作動・回転しない場合はカーボンブラシが摩耗限度を超えている場合があります。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。

注

- カーボンブラシは2個で1組となっています。交換するときは必ず2個同時に行ってください。
- 交換用カーボンブラシのお買い求めは購入店にてお問い合わせください。

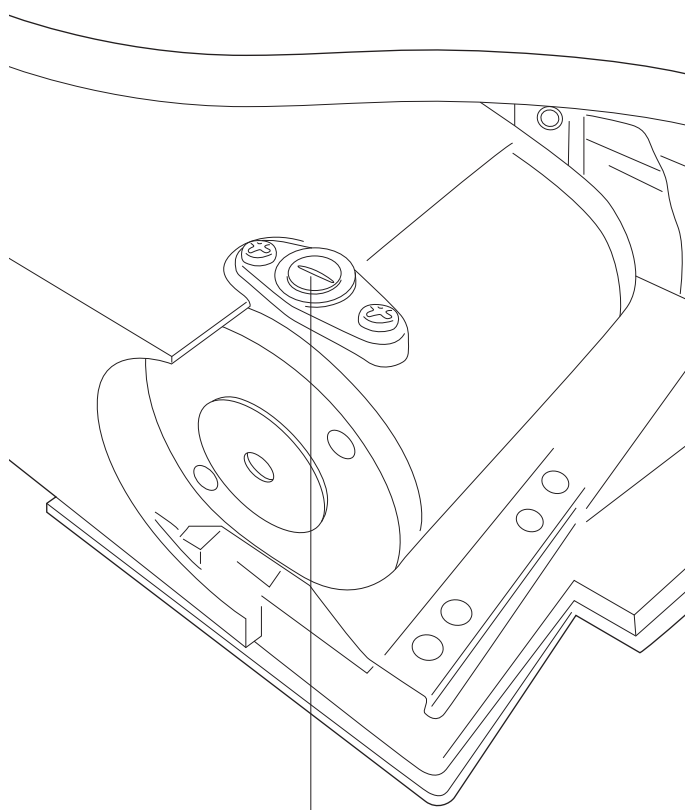
交換方法

1. カーボンブラシキャップをお手持ちの
⊖ドライバーなどで取り外し、中のカーボン
ブラシを取り出してください。
2. カーボンブラシの長さが6mm以下に
摩耗していれば交換してください。



6mm 以下になったら交換

3. カーボンブラシをチェックした後は、
元のようにセットし、カーボンブラシ
キャップをしっかりと取り付けてください。



カーボンブラシキャップ
(反対側にもあります。)

MEMO

[illegible]

MEMO

[illegible]

お買い上げの後に

別売品のご紹介

- 本製品をお買い上げの販売店又は、(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」よりお買い求めください。ご注文のときは、下記の品名・型式・JANをお伝えください。

品名	電動卓上糸鋸盤用鋸替刃 極細目 3本入
型式	No.1
JANコード	4907052 380318

品名	電動卓上糸鋸盤用鋸替刃 細目 3本入
型式	No.2
JANコード	4907052 380325

品名	電動卓上糸鋸盤用鋸替刃 荒目 3本入
型式	No.3
JANコード	4907052 380332

品名	電動卓上糸鋸盤用鋸替刃 極荒目 3本入
型式	No.4
JANコード	4907052 380349

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM スピードコントロール機能付 電動卓上糸鋸盤			お買上げ日	年 月 日
型式	SS-400SCA	JAN コード	4907052 380356	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。				

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。※
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

※修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。